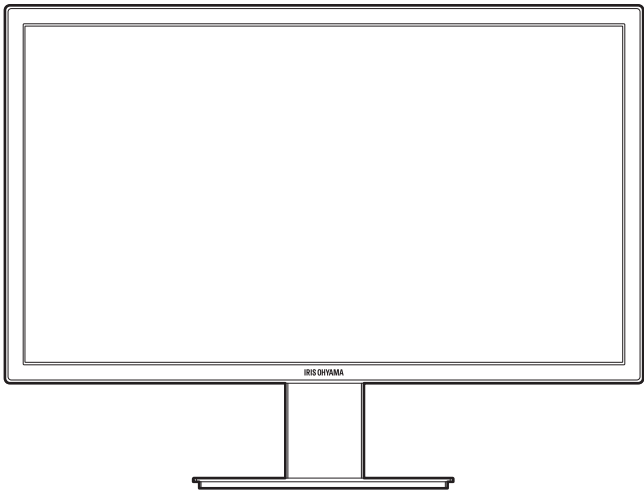


液晶ディスプレイ

ILD-A23FHD／ILD-A21FHD／ILD-A19HD

取扱説明書



※ イラストはすべてILD-A23FHDです。

もくじ

ご使用の前に	
安全上の注意	2
使用上の注意	4
各部の名称	5
準備	
設置	6
接続	7
使いかた	
使いかた	8
お手入れ	10
こんなときには	
仕様	10
故障かな？と思ったら	11
保証書	裏表紙
保証とアフターサービス	裏表紙

この商品は海外では使用できません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

保証書付

(裏表紙)

- このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。
- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
 - 使用する前に「安全上の注意」を必ずお読みください。
 - この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。
 - 「保証書」は「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよく読んでいただき、正しく使用してください。

人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

図記号の意味



注意を促す記号です。



禁止を示す記号です。



必ず行うことを示す記号です。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

ACアダプターは正しく使う



- ACアダプターのプラグのほこりは定期的に取り
ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。
- ACアダプターはコンセントの奥まで確実に差し込む
ショートによる火災・感電の原因になります。



プラグを抜く

- お手入れや移動するときは、必ずACアダプターをコンセントから抜き、本体差し込みプラグを本体から抜く
感電やけがの原因になります。



ぬれ手禁止

- ぬれた手でACアダプターや本体差し込みプラグの抜き差しをしない
感電・やけど・けがの原因になります。



- 交流100V以外では使わない
- 海外で使わない
火災・感電の原因になります。
本機は日本国内専用です。船舶の電源や発電機、電圧の異なる海外の電源では使用しないでください。

- ACアダプターを傷つけない
- ACアダプターのコードを引っ張らない
傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものを載せる、挟み込むなどしないでください。
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



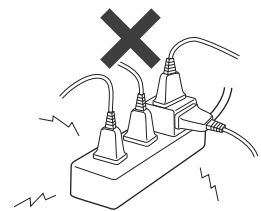
- ACアダプターをコンセントから抜くときはコードを無理に引っ張らない
ACアダプター本体を持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが損傷し、火災や感電の原因になります。

- ACアダプターのコードやプラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない

ショートによる火災・感電の原因になります。ACアダプターが破損したときは、アイリスコールへお問い合わせください。

- 乳幼児にACアダプターをなめさせない
けがや感電の原因になります。

- コンセントや延長コードなどの定格を超える使いかたをしない
火災の原因になります。



- 付属のACアダプターを他の機器に接続しない

- 付属以外のACアダプターを本機に接続しない

火災や感電の原因になります。
付属のACアダプターは本機専用です。



- 梱包用の袋や小さな部品を乳幼児の手が届くところに置かない
袋をかぶったり、小さな部品を誤って飲み込んだりすると、窒息の原因になります。



感電注意

- 雷が鳴りだしたら本機やACアダプター本体、ACアダプターのコードに触れない
感電の原因になります。



- 通風口をふさがない
火災の原因になります。



- 熱器具のそばで使わない
火災・感電・やけどの原因になります。



プラグを抜く

- 異常・故障時には直ちに使用を中止し、ACアダプターをコンセントから抜いて、本体差し込みプラグを本体から抜く
発煙・火災・感電のおそれがあります。

【異常の例】

- 異常な音や臭いがする、煙が出ている
 - 内部に水や異物が入った
 - 本機を落したり、本機の一部を破損した
 - 正常に動作しない（画面が映らない）
 - ACアダプターのコードに傷がある
- 使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコールへお問い合わせください。



分解禁止

- 分解・修理・改造をしない
火災・感電・破裂・けが・動作不良の原因になります。
修理技術者以外の方が修理を行うことは危険です。修理については、お買い上げの販売店またはアイリスコールにご相談ください。



水ぬれ禁止

- 水をかけない
- 水がかかるような場所で使用しない
火災・感電の原因になります。



- 液晶パネルを強く押したり、強い衝撃を与えない

液晶パネルが割れてけがの原因になります。液晶パネルが割れた場合、パネル内部の液体には絶対に触れないでください。皮膚の炎症などの原因になります。万一パネル内部の液体が口に入った場合は、すぐにうがいをして医師に相談してください。また、目に入ったり皮膚に付着した場合は、清浄な水で最低15分以上洗浄した後、医師の診察を受けてください。



- 不安定な場所に設置しない
ぐらついた台や傾いた台などに置くと、落下によるけがや家財の破損の原因になります。
水平で安定した場所に設置してください。



注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。



- 眼精疲労を防ぐため、以下を守る
液晶ディスプレイを見る作業を続けるときは、画面の明るさと周囲の明るさの差をなるべく小さくして使ってください。
また、連続して作業をするときは、1時間に10分から15分程度の休憩をとってください。



プラグを抜く

- 長期間使わないときは、ACアダプターをコンセントから抜き、本体差し込みプラグを本体から抜く
絶縁低下による漏電により、火災・感電の原因になります。



- 倒したり、さかさまにして使用しない
火災の原因になります。



- 移動するときは、必ず本体を持ち、スタンドが抜けないように注意する
さかさまにしてスタンドを持つと、本体が外れて落下し、危険です。



- 設置時や液晶パネルの角度調整時に指をはさまないよう気をつける
けがの原因になります。



- 湿気・ほこり・油煙・湯気の多い場所、直射日光の当たる場所では使用しない
火災や感電の原因になります。



- 人が通る場所で使わない
ACアダプターのコードに足を引っかけると、けがの原因になります。

使用上の注意

● 本書の表記と内容について

- ・ 本機の仕様及び機能などは、ファームウェアの更新などにより予告なく変更されることがあります。
- ・ 本書に記載されている画面などのイラストは実際とは異なる場合があります。実際に表示される画面で確認してください。

● 液晶パネルについて

- ・ 液晶パネルには、画面の一部に欠点（黒い点）や輝点（余計に光る点）が存在する場合があります。これは故障ではありませんのでご了承ください。
- ・ 見る角度や温度変化によって、色むらや明るさのむらが見えるときがありますが、故障ではありません。
- ・ 液晶の特性により、室温が低い場合は、画像がぼやけたり、動きがスムーズに見えないことがあります。故障ではありません。常温に戻れば回復します。
- ・ 液晶パネルはバックライトが発光することにより画像を表示していますが、バックライトには寿命があります。常温での使用時に画面が暗くなるようになったら、アイリスコールへご相談ください。
- ・ 同じ画面を長時間表示していると、画面の焼き付きを起こすことがあります。パソコンやディスプレイを使わないときは電源を切ってください。

● 本機の温度について

- ・ 本機は、長時間使用したときなどに、パネル表面や上部が熱くなる場合があります。故障ではありません。また、熱で変形しやすいものを上に置かないでください。

● 部品の寿命について

- ・ 本機には有寿命部品が含まれています。有寿命部品の寿命は使用頻度や使用環境によって異なります。
- ・ 本機は一般家庭やオフィスでの使用を想定して設計されています。それ以外の環境での使用は部品の寿命を縮める原因となります。
- ・ 本機は24時間の連続使用を前提とした設計ではありません。24時間連続での使用は部品の寿命を縮める原因となります。

● お手入れについて

- ・ お手入れの際は、必ず本機及び接続している機器の電源を切り、ACアダプターをコンセントから抜き、本体差し込みプラグを本体から抜いてください。
- ・ ベンジン・シンナー・アルコール・消毒薬・クリーナー・クリーニングペーパーは使わないでください。
また、化学ぞうきんを使用する場合は、化学ぞうきんの注意書きにしたがってください。
- ・ 殺虫剤や揮発性のあるものをかけないでください。
また、ゴムや粘着テープ、ビニール製品などを長期間接触させないでください。
- ・ 液晶パネルの保護のため、パネルに硬いものやとがったものを当てたり、強く押しついたりこすったりしないでください。傷・変色の原因になります。
- ・ 液晶パネルの表面に、結露による水滴など液体が付着した状態で使用しないでください。色むら・変色の原因になります。

● 輸送・設置について

- ・ 本体を横倒しにして輸送した場合、パネルガラスの破損や欠点の増加のおそれがありますので、横倒しで輸送しないでください。
- ・ 液晶パネルは傷つきやすいので、手で強く押しついたり、固いもので押しついたりしないでください。
- ・ 本棚などの通気の悪い場所に設置するときは、本体と周囲との間に十分なスペースを空けてください。
- ・ 使わないときは、内部にほこりが入らないようにカバーなどをかけてください。

● 免責事項について

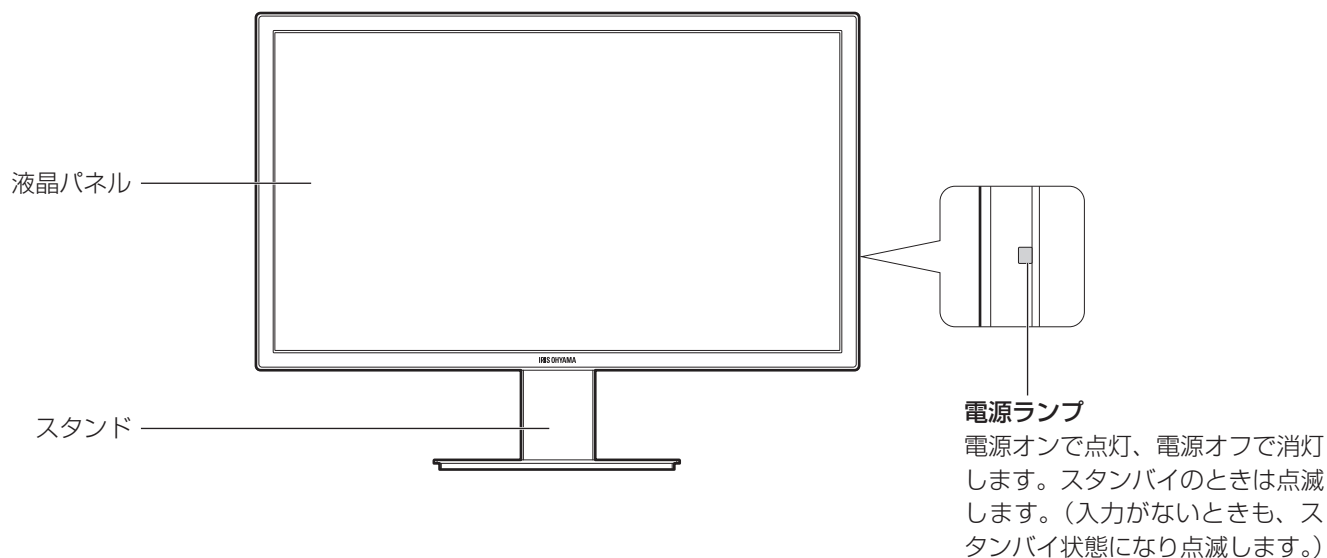
- ・ 地震や雷などの自然災害、火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・ 本書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・ 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアなどの意図しない組み合わせによる誤動作やハングアップなどから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

廃棄するとき

- 製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

各部の名称

■ 本体前面



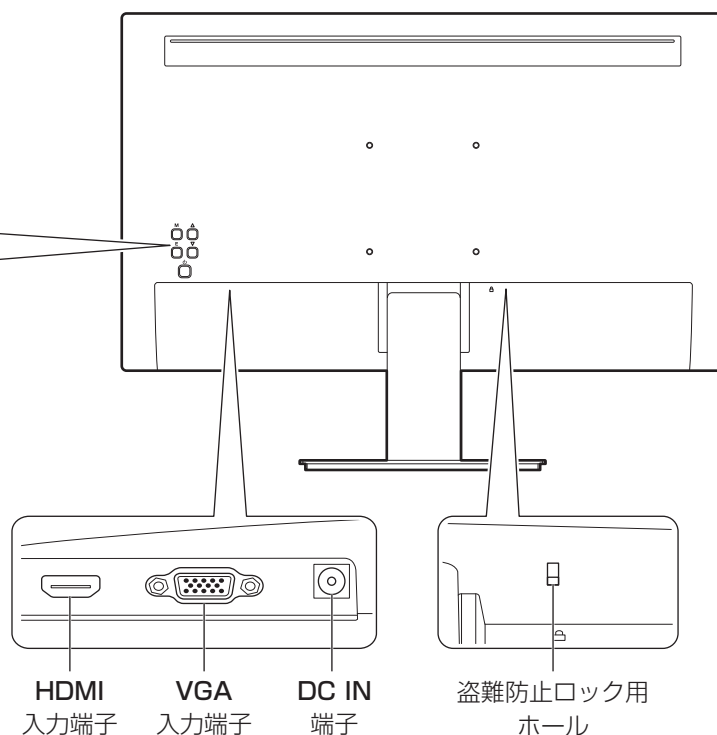
■ 本体背面

M (MENU) ボタン
メニューが表示されます。
(→P9)

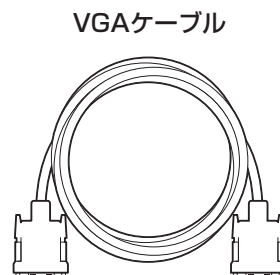
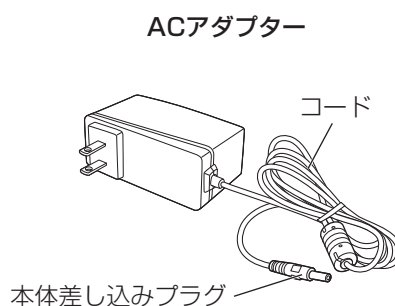
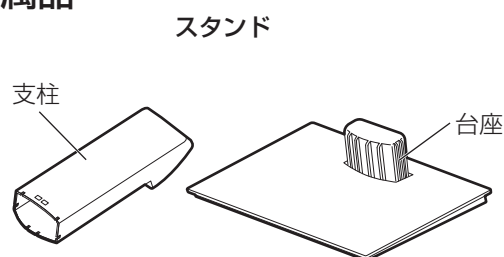
E (ENTER) ボタン
メニューで選んだ項目を確定します。

⏻ (電源) ボタン
電源のオン・オフを切り替えます。

△ボタン、▽ボタン
メニュー表示時に項目の選択に使用します。
ボタンアイコン表示時に△ボタンを押すと、モードが切り替わります。



■ 付属品



設置

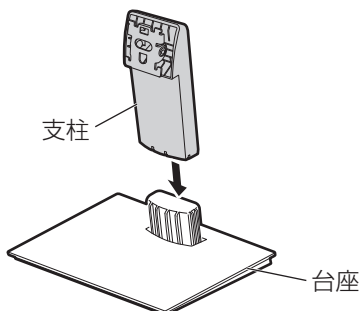
■ スタンドを取り付ける

台などの上に設置する場合は、付属のスタンドを取り付けてください。

1 台の上に毛布など柔らかい布を敷き、その上に液晶パネルを下向きにして本体を置く

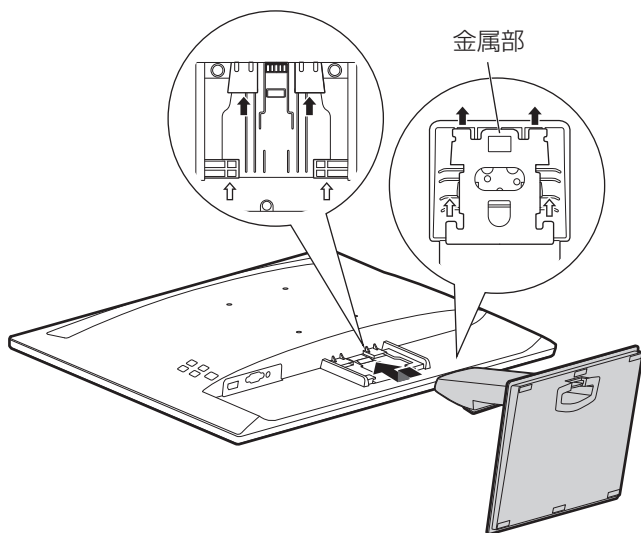
2 スタンドを組み立てる

- 支柱の凹部を台座の凸部に差し込み、しっかり固定されるまで押し込んでください。



3 本体背面の支柱接続部に支柱を差し込んで取り付ける

- 支柱の金属部を、本体背面の支柱接続部の同じ矢印の部分に差し込み（ $\uparrow$ は $\uparrow$ に）、しっかり固定されるまで押し込んでください。

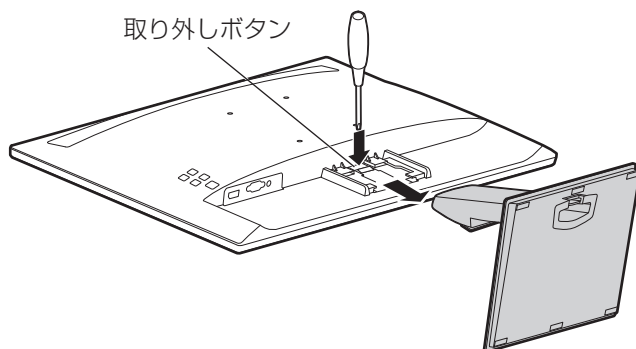


■ スタンドの取り外しかた

1 台の上に毛布など柔らかい布を敷き、その上に液晶パネルを下向きにして液晶ディスプレイを置く

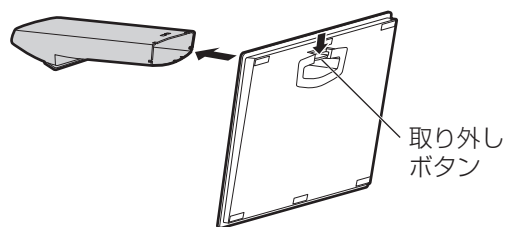
2 取り外しボタンを押し、スタンドを下側に引っ張って外す

- 取り外しボタンは、マイナス（-）ドライバーなどを差し込んで押ししてください。



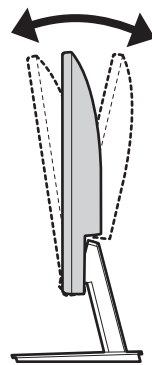
3 支柱を取り外す

- 台座底面の取り外しボタンを内側に押して、支柱を引っ張って外してください。



■ 液晶パネルの角度調整

前後方向に角度を調整できます。



※ 液晶パネルを強く押さないでください。破損や転倒の原因になります。

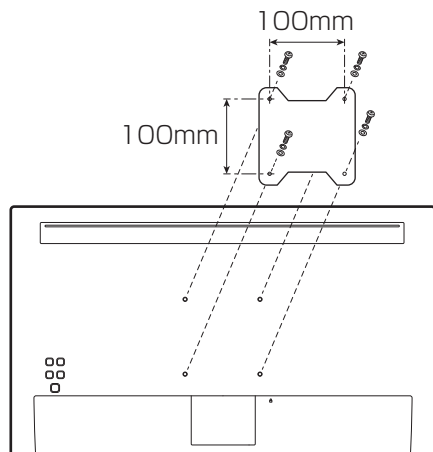
■ 市販のアームなどに取り付けるとき

本機は市販のディスプレイアームなどに取り付けて使用することができます。

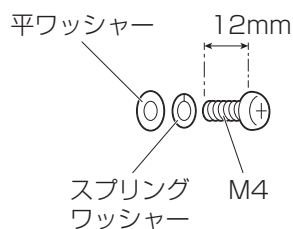
- ・ディスプレイアームはVESA規格に準拠したものを使用してください。

取付金具厚み：2.0～3.2mm

取付穴ピッチ：100×100mm



- ・取付ねじ
サイズ：M4×12mm
締め付けトルク：80～100N・cm



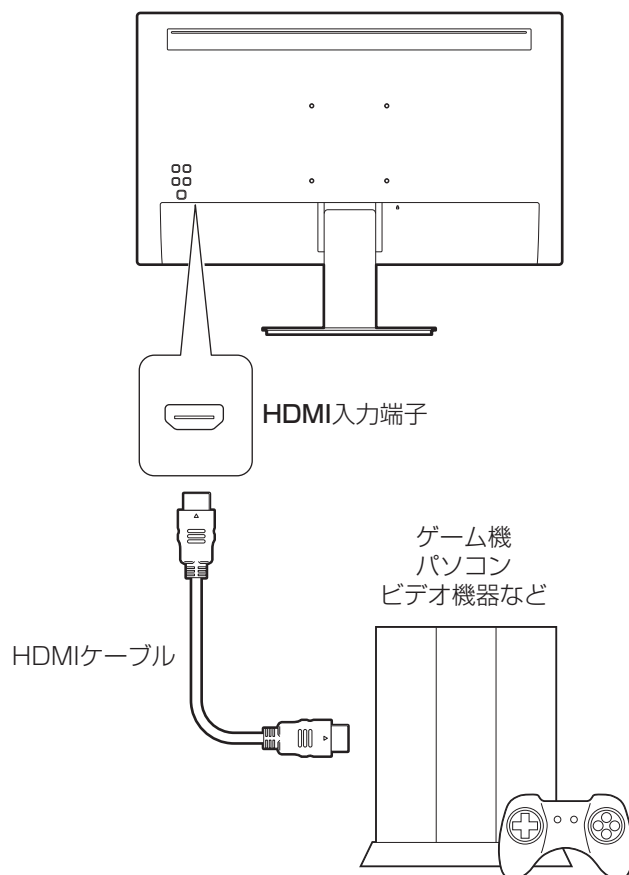
- アームの設置や設置場所についての安全上の注意などは、アームの取扱説明書をご覧ください。
- アームの取り付けは、お客様の責任において行ってください。万一、アームに付随する事故が発生した場合は、当社はその責を負いかねますので、ご了承ください。
- 取付ねじは、必ず上記の仕様のものを使用してください。上記以外のものを使用した場合は、液晶ディスプレイ内部の破損や、落下の原因になります。

■ HDMI入力端子を使う場合

- ・ゲーム機・パソコン・ビデオ機器などのHDMI出力端子と、本機のHDMI入力端子を、HDMIケーブルで接続してください。

※ HDMI出力端子のない機器でも、変換ケーブルなどを使用すれば、映像を表示できる場合があります。

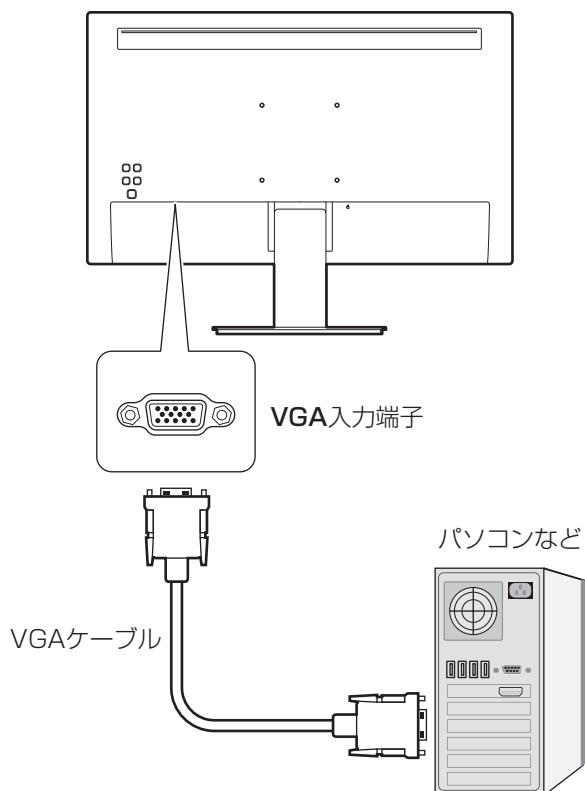
※ 機器によっては、本機で映像を表示できるように、解像度・周波数などの設定を行ってください。（通常は、接続する機器がディスプレイとして本機を識別して、解像度・周波数などを自動で設定します。）



接続 つづき

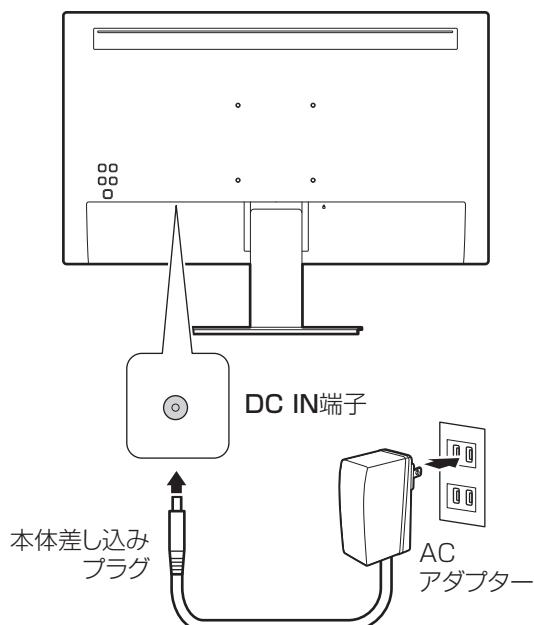
■ VGA入力端子を使う場合

- ・ パソコンのVGA出力端子と、本機のVGA入力端子を、VGAケーブルで接続してください。
- ※ VGA出力端子のないパソコンでも、変換ケーブルなどを使用すれば、映像を表示できる場合があります。
- ※ パソコンによっては、本機で映像を表示できるように、解像度・周波数などの設定を行ってください。（通常は、パソコンがディスプレイとして本機を識別して、解像度・周波数などを自動で設定します。）



■ ACアダプターを接続する

本体差し込みプラグをDC IN端子に接続し、ACアダプターをコンセントに確実に差し込んでください。



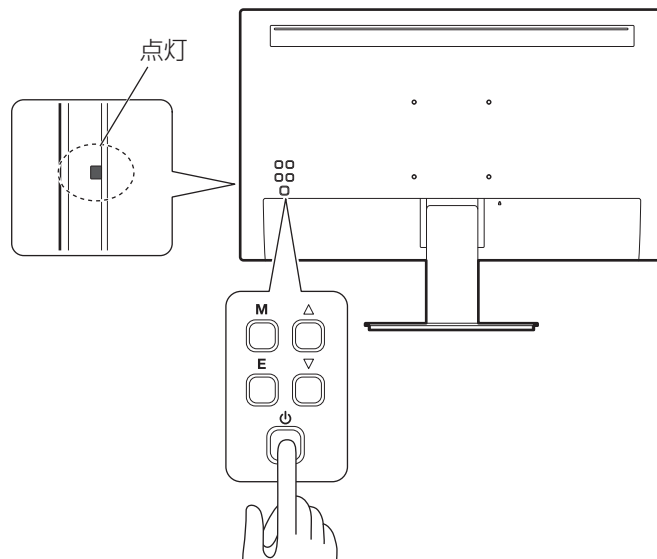
使いかた

■ 電源を入／切するには

電源をオンにする

⏻（電源）ボタンを押す

- ・ 電源ランプが点灯します。



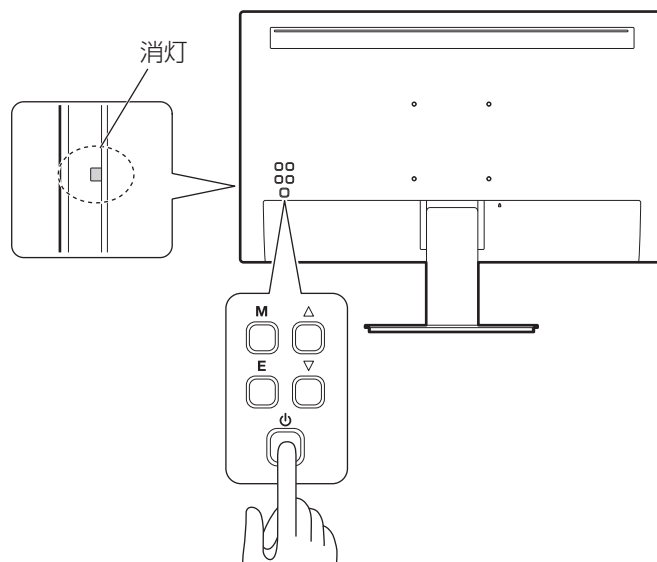
※ 電源を入れても、入力がない場合は、画面に**No Signal**と表示され、待機状態になって電源ランプが点滅します。

※ 設定の**その他**で、**タイムオフ**をオンに設定すると、入力がない場合は、1分後に電源が切れます。（電源ランプが消灯します。）

電源をオフにする

⏻（電源）ボタンを押す

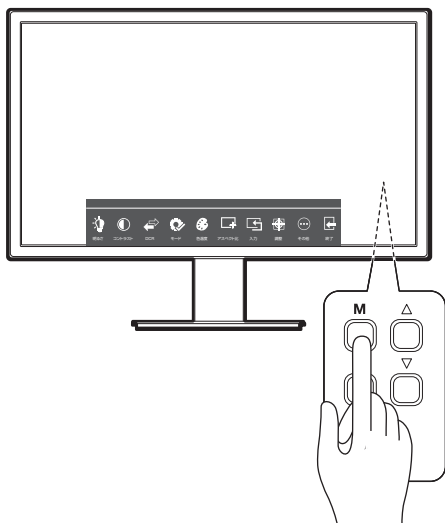
- ・ 電源ランプが消灯します。



■ ボタンの操作

メニュー

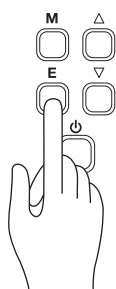
- **M** (MENU) ボタンを押すと、画面にメニューが表示されます。



- △ボタン／▽ボタンで調整する項目を選択します。
 - **E** (ENTER) ボタンで選んだ内容を確定します。
- ※ 選択の途中で元に戻るには、**M** (MENU) ボタンを押します。

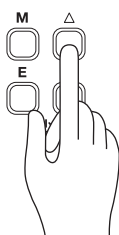
自動調整 (VGA入力時のみ)

- メニューが表示されていないときに**E** (ENTER) ボタンを押すと、自動調整が働きます。(メニュー画面の調整でも自動調整できます。)
- ※ HDMI入力時に自動調整はありません。



モード

- メニューが表示されていないときに△ボタンを押すと、モードが切り替わります。(メニュー項目の**モード**でも変更できます。)



■ 設定できる項目

💡 明るさ

ディスプレイの明るさを調整します。(入力がVGAのときのみ)

🔍 コントラスト

ディスプレイのコントラストを調整します。(入力がVGAのときのみ)

🔄 DCR (Dynamic Contrast Ratio)

オンにすると映像に応じて自動でコントラストを調整します。

※ DCRをオンにしたときは、**明るさとコントラスト**の調整はできません。

🎮 モード

画面の表示モードを選べます。

標準：標準のモードです。

映画：映画の視聴に最適化されたモードです。

FPS：暗い画像のFPS (First Person Shooting) ゲームに最適化されたモードです。

RTS：RTS (Real Time Strategy) ゲームに最適化されたモードです。

アイセイバー：ブルーライトをカットしたモードです。

※ 映画・FPS・RTSモードにしたときは、**明るさ・コントラスト**の調整はできません。

※ アイセイバーモードにしたときは、**明るさ・コントラスト・色温度**の調整はできません。

🎨 色温度

ディスプレイの色味を調整します。(入力がVGAのときのみ)

寒色：青（寒色系）を強調した色味にします。

暖色：赤（暖色系）を強調した色味にします。

ユーザー：赤・緑・青のそれぞれの強さを個別に調整できます。

📺 アスペクト比

ディスプレイのアスペクト比（縦横比）を設定します。

自動：入力信号に合わせてアスペクト比を自動で設定します。

16:9：アスペクト比を16:9に設定します。

4:3：アスペクト比を4:3に設定します。

📶 入力

入力信号を切り替えます。VGAとHDMIのどちらかが選べます。

※ VGAとHDMIの両方が接続されているとき、接続しているパソコンの電源を入れても、入力を選択し直さないと画面が映らないことがあります。

使いかた つづき

調整

自動調整：画面の調整を自動で行います。（入力がVGAのときのみ）

オートカラー：画面の色味を自動で調整します。（入力がVGAのときのみ）

ガンマ：ディスプレイのガンマ（中間調の明るさ）を設定します。**ガンマ1**（2.2）または**ガンマ2**（2.4）から選べます。通常は**ガンマ1**に設定してください。

その他

言語：メニューで表示する言語を変更できます。

タイムオフ：オンにすると、ディスプレイへの入力信号が切れてから1分後にディスプレイの電源がオフになります。

電源をオンにするには、再度 **⏻**（電源）ボタンを押してください。

リセット：ディスプレイの設定を工場出荷時の状態に戻します。

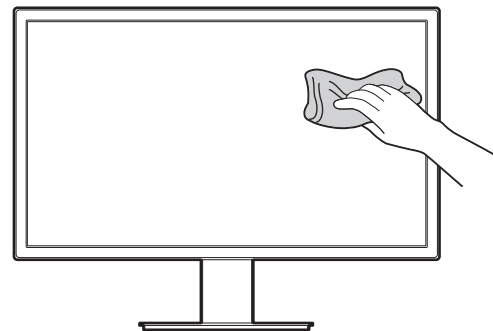
終了

メニューを消して、元の画面に戻ります。

お手入れ

■ 本体・スタンド

乾いた布で拭く



※ 汚れがひどいときは、水を含ませた布をよく絞り、拭き取った後は乾拭きしてください。

仕様

品番		ILD-A23FHD	ILD-A21FHD	ILD-A19HD
パネルタイプ		23.6"ワイド TFT液晶 平面	21.5"ワイド TFT液晶 平面	19.5"ワイド TFT液晶 平面
推奨解像度		1920×1080 60Hz		1600×900 60Hz
視野角度（水平／垂直）		178°／178°		90°／65°
最大輝度		200 cd/m ²		
コントラスト		1000:1		700:1
応答速度		14ms（GTG）		5ms
アスペクト比		16:9		
入力端子		VGA×1、HDMI×1		
チルト角		上15度、下5度		
VESAマウント		100mm×100mm		
定格電源		DC 12V、2.5A		
ACアダプター	入力	AC 100-240V、50／60Hz		
	出力	DC 12V、2.5A		
消費電力（動作時）		30W		
製品寸法		幅564×高さ430 ×奥行180mm	幅514×高さ405 ×奥行180mm	幅468×高さ373 ×奥行170mm
製品質量（アダプター、ケーブル除く）		2.8kg	2.4kg	2.2kg
環境条件	温度	0℃～40℃		
	湿度	20～85%		
付属品		スタンド（支柱、台座）、ACアダプター、VGAケーブル		

故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

状 態	考えられる理由	処 置
電源がオンにならない	● ACアダプターがコンセントに確実に差し込まれていない	● ACアダプターをコンセントに確実に差し込んでください。
	● ACアダプターの本体差し込みプラグがDC IN端子に確実に差し込まれていない	● ACアダプターの本体差し込みプラグをDC IN端子に確実に差し込んでください。
画面上に赤や青、緑に点灯したままの点や、点灯しない黒い点がある	● 液晶パネルは非常に精密な技術で作られていますが、ごくわずかの画素欠け（欠点）や常時点灯する画素（輝点）がある場合があります。	● 故障ではありません。
映像が縦長や横長になる	● アスペクト比が正しく設定されていない	● メニューの アスペクト比 を 自動 に設定するか、 16:9 または 4:3 に手動で設定し直してください。
画面が暗い	● 明るさが正しく調整されていない	● メニューの 明るさ を調整してください。
色あいが悪い、色が薄い	● 色の濃さ、色あいが正しく調整されていない	● メニューの コントラスト や 色温度 を調整してください。
映像が出ない	● 映像機器と正しく接続されていない	● 映像機器との接続と、映像機器の電源を確認してください。
	● 電源がオフになっている	● ⏻ （電源）ボタンを押して、電源をオンにしてください。
	● 設定の その他 で、 タイムオフ がオンに設定されている	● ディスプレイへの入力信号が切れてから1分後に電源がオフになります。このときは、再度 ⏻ （電源）ボタンを押して、電源をオンにしてください。
	● 入力が合っていない	● メニューの 入力 で VGA または HDMI を切り替えてください。

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。



警告

● 自分で分解・修理・改造しないでください。

液晶ディスプレイ ILD-A23FHD / ILD-A21FHD / ILD-A19HD 保証書

本書は、お買い上げ日から下記期間内に故障が発生した場合に、下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げ日 ※		保証期間	
年 月 日		お買い上げ日より：3年間 ※付属品及び消耗部品を除く	
お客様	お名前		※販売店
	ご住所 〒		
	電話 () -		
		住所・店名	
		電話 () -	

販売店様へ： ※印欄は必ず記入してお渡してください。

保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理または交換いたします。
- 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。
- 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内においても、その他の保証はいたしかねます。
- ご転居や贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、アイリスコールにお問い合わせください。
- 保証期間内におきまして次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
 - お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
 - 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
 - 一般家庭用以外（たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など）に使用された場合の故障及び損傷
 - お買い上げ後の移動、輸送または什器・備品などとの接触による故障及び損傷
 - 本書の提示がない場合
 - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

- ※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。
- ※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については、「保証とアフターサービス」をご覧ください。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■ 保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。
保証書がないと、保証期間内でも代金を請求させていただく場合がありますので、大切に保管してください。

■ 保証期間

保証期間は、保証書に記載されています。
保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

■ 保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店またはアイリスコールにご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料にて修理いたします。

■ 補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、5年間保有しています。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

アイリスオーヤマ株式会社 〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/>

製品及び修理に関するお問い合わせは

アイリスコール (通話料無料)

受付時間 平日 9:00～17:00、土・日・祝日 9:00～12:00 / 13:00～17:00
(年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く)

FAX でのお問い合わせは (通話料無料)

0800-888-2600

Web からの問い合わせは

<https://www.irisohyama.co.jp/support/>

メールアドレスにご記入のうえ送信してください